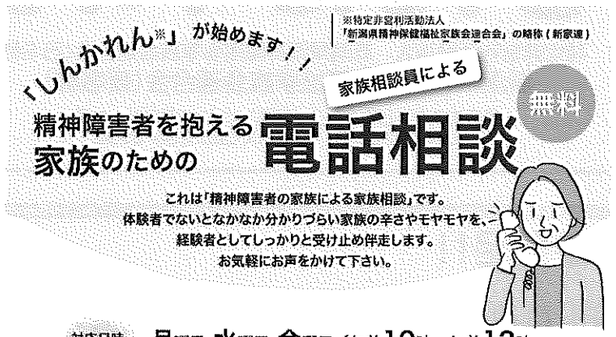
2 電話相談事業を開始!!（令和7年4月1日から）



対応日時　月曜日・水曜日・金曜日／午前10時～午前12時

家族相談員（直通可）

◉星　眞人	（新潟市秋葉区）	090-6684-2512（月曜日のみ）
◉池野宏子	（長岡市）	080-1093-8344
◉坪谷一舟	（新潟市北区）	025-386-9046（水曜日のみ）
◉吉井ミチ子	（五泉市）	080-2012-2582（水曜日のみ）
◉井口正博	（魚沼市）	090-2256-4068
◉本間フサ子	（新発田市）	0254-23-5368（旭活しば草）

〈問合せ先〉しんかれん事務局／Tel：025-280-0118

◉ご相談事例◉

やり場のない思いを聞いて欲しい　家族会について　制度利用について　医療について　生活・家族関係・対応について

24の地域家族会と4つの精神科病院家族会の連合体が新家連です。

特定非営利活動法人　新潟県精神保健福祉家族会連合会（新家連／しんかれん）
〒950-0994 新潟市中央区上所2-2-3　新潟ユニゾンプラザハート館内
TEL：025-280-0118　FAX：025-250-5995
メールアドレス：info@shinkaren.org

3 アンケート調査の結果報告（　）内はアンケートの結果

（1）しんかれんアンケート集計（2024.12）

1．会員数　新家連報告会員数（513人）、（実質会費納入会員数）573人

16(16)、20(18)、4(4)、50(51)、21(19)、14(14)、20(18)、9(9)、5(4)、55(80)、22(22)、25(30)、7(6)、15(20)、23(27)、15(14)、8(37)、5(5)、45(57)、17(17)、23(24)、10(1)、31(29)、5(5)、33(30)、10(12)、20(24)

（ア）そのまま報告（８単会）　（イ）プラマイ報告（19単会）

2．家族会員の構成

(1)　会員の平均年齢　③　65～70歳未満（２単会）　④　70～75歳未満(14単会)
⑤　75～80歳未満（６単会）　⑥　80歳以上　（１単会）

(2)　現会長の年齢　60代(3)、70代(10)、80代(12)、90代(1)

(3)　後継者の目途は　ある(0)、ない(全部)

3．家族会の年会費　500円（１単会）　1,000円（４単会）　1,500円（１単会）　2,000円（９単会）　2,400円（１単会）　2,500円（２単会）　3,000円（５単会）　3,500円（１単会）　4,000円（１単会）

(1)　大体足りている（７単会）
(2)　不十分だが、会費の範囲で活動（２単会）、補助金で埋め合わせして(15単会)
(3)　新家連への報告を人数調整して埋め合わせ（３単会）

4．事務局体制の担当は？

（ア）家族会の役員で(10単会)　亀田竹の子、長岡希望の会、上越市家族会、小千谷市コスモス会、吉田心和会、悠久家族会、しば草会、豊栄ひしもの家家族会、虹のかけ橋つばめ、新津あきはあすなろ会

（イ）行政職員で(17単会)　保健師等の行政職員(10)、病院職員(2)、地域職員(3)、社協職員(2)

5．事務局以外の行政からの支援　（ア）ある（９単会）　（イ）ない(18単会)

（ある）・保健師を会合に招き、情報共有や助言を(加茂市)　・会計監査を年１回(松の会)
・総会・研修会の企画・運営・事務(佐渡)　・年間のサポート(五泉)
・不定期ではあるが、講師として勉強会で講義をしている(さくら会)
・家族会運営、活動支援、家族支援(小千谷)
・保健師による相談・対応・会費集め(村上)
・会の行事・研修会への参加、講師の派遣(魚沼)

＜行政からの金銭的支援＞　（ア）ある(19単会)　（イ）ない（６単会）

9,000円(田　上)、19,500円(松の会)、22,400円(十日町)、30,000円(湯　沢)、33,000円(刈　羽)、37,000円(しば草)、47,000円(津　南)、50,000円(弥　彦)、60,000円(吉　田)、60,000円(五　泉)、80,000円(村　上)、90,000円(つばめ)、100,000円(糸魚川)、100,000円(佐　渡)、170,000円(魚　沼)、195,000円(小千谷)、258,000円(上　越)、260,000円(長　岡)、45,000円(さくらの会)

6．家族会活動

＜総会参加者数＞　０人(6)、４人(1)、５人(5)、６人(4)、７人(2)、８人(2)、９人(1)、10人(1)、12人(1)、13人(1)、15人(1)、５人(2)

＜定例会の回数と参加数＞　１か月に１回(8)、２か月に１回(4)、３か月に１回(2)、４か月に１回(5)、１年に１回(1)
５人以下(11)、６～10人(5)、10人以上(2)

＜定例会の内容＞　悩み相談会(18)、お茶飲み会(14)、勉強会(14)、懇親会(7)、旅行(4)他

＜その他の活動＞　勉強会・研修会(10)、陳情(9)、懇親会(7)、交流会(6)、お楽しみ会(3)
おしゃべり会(3)、悩み相談(3)、電話相談(2)、旅行(2)、食事会(1)

＜陳情活動しているところ＞　(村上)、(長岡)、(小千谷)、(魚沼)、(上越)、(ひしも)、(あすなろ)、(亀田)、(弥彦)

＜相談・電話相談をしているところ＞　(五泉)、(長岡)、(上越)、(あすなろ)

＜会の運営の人数＞　―３人以上で運営していれば、何とかなるかも―
（３人で）……（しば草）(弥彦)(十日町)
（４人で）……（竹の子）(南魚沼)
（５人で）……（上越）(吉田)(糸魚川)(つばめ)(小千谷)(村上)(悠久家)
（６人で）……（津南）(五泉)
（７人で）……（佐渡）
（９人で）……（あすなろ）
(11人で）……（長岡）

（2）アンケートを分析して　　新家連理事　池野宏子

年末のお忙しい中、アンケートにご協力頂き有難うございました。集計結果を単会宛にお届けします。集計してみて、予想通りの実態が見えてきました。

①会員数の減少と高齢化で衰退の一途を辿っている現状

・22年前のH14年の会員数(3,897人)が、現在は513人に。(報告数)
１年に平均150人の割合で減少している。
・会員の平均年齢は70～75歳で、会長の年齢は80歳代が最多。

・会の継続の目途……すべての単会でたっていない。

②会活動の停滞

・会を催しても人が集まらない。
　総会参加者　０人(６単会)、５～６人(最多)　　月１回の定例会（５人以下が最多）
・事務局維持が大変　　（ア）家族が事務担当（時代の波についていけない）
　　（イ）行政にお任せ（業務が多忙、家族が人任せ、手を引けばなくなる）
・会の運営が会長任せ、複数運営になっていない（会長に事ある時は会が消滅する）

＜現状打開の手立てはあるか＞　池野私案

①若い世代を取り込む

・身体が動かなくなって出歩けなくとも、耳が聞こえれば電話作戦が出来る。今の若い世代は、仕事をしている人が多い。障害者を抱えながら、時間のない生活。抱え込んでいる苦労も多かろう。グチをきいてやろう。励ましてやろう。共感してやろう。
・若い人の抱えている問題の解決のために、支援者に相談しよう。困りごとの声を集めて、訴えていこう。一緒に考えていこう。仲間にしてもらおう。
・ＩＴに強い支援者、当事者、家族を仲間にして、助けてもらおう。

②家族としての辛かった体験を語る

・家族のおかれている理不尽さを訴えよう。「家族支援が当たり前に」なるように。

4 県の審議会に参加して（令和７年２月14日）　副理事長・坪谷

年１回の会議に出席しました。厚労省からの検討結果について報告します。

●新たな地域医療構想における精神医療の位置付け

1．地域の医療提供体制全体の中には精神医療も含めて考えることが適当
2．2040年頃の精神病床数の必要量を推計
　➡中長期的は精神医療の需要に基づく精神医療の推進
3．精神医療に関する協議の場の開催や一般医療に関する協議の場への精神医療関係者の参画
　（精神医療と一般医療との連携）
4．地域医療構想の実現に向けた財政支援、都道府県の権限行使
5．結果、**精神医療に係る施行には十分な期間を設ける**

寒々とした内容で出席していて情けなくなりました。家族会の皆さんは確実に**あの世**にいる計算です。出席していた病院関係者に「にも包括」への医療の姿勢について質問したところ、従来どおりの内向きの姿勢であり、「**治し支える医療**」という文言の外に向かった医療とは程遠く、新潟県下の中に精神病院の倒産も出てくるかも知れない、などと心細い発言をしておりました。とりあえず地域への受け皿もないところでは退院促進など絵空事と釘をさしておきました。

5 事務局からの連絡

「しんかれん」事務局　月曜日～金曜日　9：00～12：00

家族の方から事務局が開いている時間の問い合わせがありました。上記の時間帯です。
奥村さんのご家族の都合等もあるかと思います。休みや時間等のズレなど、ご理解願います。

編集後記　豪雪で山間部の家族の皆様、大変ご苦労さまでした。いま少しの辛抱です。春の芽吹きとともに、家族会の力強い活動を期待します。

しんかれん

第147号
令和7年
3月15日発行

特定非営利活動法人　新潟県精神障害者家族会連合会(旧名称)
新潟県精神保健福祉家族会連合会(新名称)

新潟市中央区上所2-2-3　新潟ユニゾンプラザハート館
TEL 025-280-0118・FAX 025-250-5955

しんかれん公式ＨＰ

1 新家族会が発足!!

❖ 新潟市精神保健福祉家族会　設立総会のご案内 ❖

「新潟市精神障害者地域家族会」が役員の高齢化により解散しました。その後復活を希望する声は続いておりましたが、この度「しんかれん」様のバックアップもあり、家族会の再設立に協力いただける会員も何人か集まったので、新たに**「新潟市精神保健福祉家族会」として再出発**することと致しました。
下記により「新潟市精神保健福祉家族会」の設立総会を行います。
賛同いただける方は是非御出席ください。

「新潟市精神保健福祉家族会」設立総会　詳細

■ 日　時：**令和７年３月29日（土）　13：30～16：00**（受付：13：00～13：30）
■ 会　場：**新潟ふれ愛プラザ研修室**（住所：新潟市江南区亀田向陽１丁目９－１）
■ 当日の予定

13：30　　来賓挨拶　新潟市こころの健康センター　福島所長様
13：35～14：45　記念講演「これからの精神障害者家族会のあり方」
　講師：上越相談支援ネットワーク
　相談員　丸山　ひろみ 様
14：45～15：00　休憩
15：00～16：00　家族会設立総会
　① 会員自己紹介
　② 会則確認
　③ フリートーク
　（困っていること、悩んでいること、聞いてもらいたいこと等、何でも話してください。）
　④ 今後の交流会の日程確認

■ 参加費：無料
■ 講演会のみ、設立総会のみの参加も歓迎いたします。

連絡・問合せ先
参加の連絡や詳細は下記に問合せください。
新潟市精神保健福祉家族会　設立発起人　小林　清一
ＴＥＬ：090-7420-7192